

速報! 30周年を記念して 気鋭、奇才が大競演!!

愛知人形劇センター・損保ジャパン日本興亜人形劇場
ひまわりホールは、2019年9月に創立30周年を迎えます。
愛知人形劇センターでは、この30周年を記念して、
大人から子どもまで楽しめる多彩な企画を予定しています。
ぜひ多くの皆さまにご来場頂けるよう、センター役員を始め
スタッフ一同、心よりお待ちしております。



愛知人形劇センター・損保ジャパン日本興亜人形劇場
ひまわりホール創立30周年記念事業

LINE UP

祝30周年!
ひまわりホール
子どもアートフェスティバル
2019年9月

30周年記念製作
アマチュア人形劇団
合同制作公演
2019年9月

30周年記念製作
『小町曼茶羅』
作・演出:木村繁
2019年9月

30周年記念製作
『ジェニイ』
原作:ポール・ギャリコ
脚本:渡山博崇
演出:刈馬カオス
2019年9月

30周年記念製作
『犀』
原作:ウジェーヌ・イヨネスコ
構成・演出:二ノキノコスター
2020年1月

30周年記念企画公演
ITOプロジェクト
『高丘親王航海記』
原作:浅澤龍彦
脚本・演出:天野天街
2019年11月(※会場は愛知芸術劇場小ホール)

『高丘親王航海記』



乙女文楽教室・上級クラスの稽古風景



乙女文楽教室の生徒たちが井田神社で奉納公演した「二人三番叟」

乙女文楽 ④

未来ある少年少女に
受け継いだ想いを託す

若い人達にもひとみ座乙女文楽に親
しんでもらう為に、ひとみ座スタジオで
夏休みに10日間の稽古と発表会という
スケジュールで乙女文楽教室を
2008年から開いています。対象は
小学校5年生から高校3年生まで。初
めの2年間は「二人三番叟」、3年目か
らは上級クラスとして「傾城阿波の鳴
門 巡礼歌の段」のお鶴、5、6年目か
らお弓に挑戦します。地域の神社での
秋祭りには「二人三番叟」の奉納公演
も行います。
体に金具を付けて人形を装着する
ので、自分の体の動きが人形と連動し

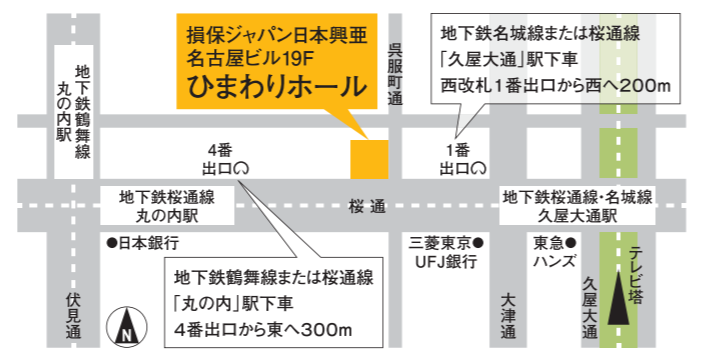
ます。特に男の子はロボットやアニメの
ガンダムの様な感覚が面白いらしいです。
「二人三番叟」は舞踊的な要素が強い作
品ですが、上級クラスは内容もお芝居
になります。要求されることも、親子の
情など形ではなく内面。それをいかに
人形を通して表現するかです。講師側
もそれぞれに一番合った表現方法に寄
り添い引き出していくので、時には厳し
い稽古になります。今年で11年目にな
りますが、毎年参加してくれる子ども
も増え7年目の子もいます。毎年学校
や部活がどんなに忙しくても参加して
くれるのは、自分の表現によつて人形が

執筆者プロフィール

1988年、人形劇団ひとみ座に入団。以来、
人形劇俳優として活動。1991年よりひとみ
座乙女文楽に参加。2010年からひとみ座幼
児劇場ひよこ班所属。主な出演作品に「天
守物語」亀姫(1998)、「ロミオとジュリエット」
ジュリエット(2001)、「マクベス」魔女
(2012)。乙女文楽では、「義経千本桜」忠信、
「新口村」孫右衛門、「戻り橋」渡辺綱、「臺
坂霊験記」沢市、「二人三番叟」等。また、台
湾、スペイン、スロベニア、ルーマニア、スロ
ベキア、ボスニア・ヘルツェゴヴィナ、フランス、
ポーランド等の乙女文楽海外公演に参加。

松本幸子(人形劇団ひとみ座)

動き、生き生きしてくるのが実感でき
ているからだと思います。そして、意図
せず集まった10数名の子ども達が仲間
になり、時にライバルになりながらつ
の芝居を作り上げるという感覚が新鮮
だからだと思います。
伝統...という責任が重いイメージ
ですが、乙女文楽教室を通して本当の
意味での伝えるという事を感じていま
す。それは、私たちが真摯に人形に向
き合い、試行錯誤しながら表現を求め
ていくこと。その姿や表現が、かっこよ
かったり、心に残ったり、憧れたりした
ら自ずと道は繋がっていくのではないか
と思うのです。私が故桐竹智恵子師や
三世桐竹勘十郎師やひとみ座乙女文
楽結成時からの先輩達に感じている想
いも、根底にあるのは人形に向き合う
姿勢と情熱だからです。
これから演技者の裾野が広がり、小
さな芽が大きくなり一緒に舞台上に立
たら素敵だとひそかに夢んでいます。



特定非営利活動法人
愛知人形劇センター
〒460-8551 名古屋市中区丸の内3-22-21
損保ジャパン日本興亜名古屋ビル8F
TEL 052-212-7229 FAX 052-212-7309
http://aichi-puppet.net/ MAIL:mail@aichi-puppet.net

愛知人形劇センター
ひまわりホール情報誌
『あぶ』
愛知人形劇センター
〒460-8551 名古屋市中区丸の内3-22-21
損保ジャパン日本興亜名古屋ビル8F
TEL 052-212-7229 FAX 052-212-7309
http://aichi-puppet.net/ MAIL:mail@aichi-puppet.net

あぶ

ひまわりホールから
発信する
シアター情報誌



今年も
ピュアな笑顔が
あふれました。

ひまわりホール子どもアートフェスティバル2018より